



2012年5月18日

Smart Care 1.8.6 リリースのお知らせ

ネットワークインベントリと契約管理を簡素化する、Smart Care 1.8.6 バージョンが 2012 年 5 月 19 日にリリースされます。

このリリースでは、新たにネットワークに追加されたデバイスを 28 日間以内に Smart Care 契約に含めることを求める「28 日間ポリシー」が撤廃されます。また、「デバイス除外プロセス」も撤廃されます。

28 日間ポリシーの撤廃

従来は、Smart Care の対象ネットワーク上に新たに追加されたデバイスが 28 日間以内に Smart Care のインベントリに追加されなかった場合、サービスが無効化されていましたが、今後はこの仕組みは撤廃されます。過去 3 ヶ月の間にサービスが無効化されていたケースに対しては、再有効化がなされます。

デバイス除外プロセスの撤廃

Smart Care はネットワークレベルのサービスであり続けますが、今回のリリースより、デバイス除外プロセスは適用されなくなり、サービス契約を必要とするデバイスだけを契約に含められるようになります。現在 Smart Care ポータル上のデバイス除外申請のステータスが pending(保留)となっているラインは、「New」に変更となります。この変更により、今後はシスコへの除外申請を行うことなくデバイスを契約から除くことが可能となります。

これらのポリシーの変更に追加し、今回のリリースではお客様によって発見されたディスカバリ、インベントリ、コンフィギュレーションアーカイブ等に関する不具合、ならびに E メール通知上と Smart Care ポータル上のタイムスタンプに差異が生じていた不具合も修正されます。Smart Care ポータル上に表示さ

れるタイムスタンプは、ユーザープロファイル上の時間帯に沿った時刻で表示されるようになります。

サポート対象製品の追加: NAC3315, AIR-CT2504 および WLC2500 が新たに Smart Care のサポート対象製品となりました。

1.8.6 ディプロイメント スケジュール(日本時間):

- **開始:** 2012 年 5 月 19 日 (土) 午前 1 時
- **終了:** 2012 年 5 月 19 日 (土) 午後 10 時

影響:

Smart Care サービスは上記時間の間、使用できなくなります

推奨されるアクション:

- お客様のネットワークに対するサポート作業は、上記の 1.8.6 リリース ディプロイメントの時間帯を避けて作業されるようお勧めいたします。
- 今回のリリースによって改善された機能をご利用いただくため、Smart Care ソフトクライアントのバージョンを 1.8.6 リリースにアップグレードいただくことをお勧めいたします。

以上

Cisco Smart Care プログラムチーム
